

# 就農を目指して

就農とは：農業を仕事にすることです。就農には次の3つの形態があります。

- ①雇用就農：農業を行っている農業法人(会社)に就職して農業に取り組む者。**  
※実家が農家でなくても農業が始められるため、本校で農業の知識、技術を身に付けて、雇用就農する方が多くいます。
- ②自営就農(親元就農)：農家の世帯員で、自営農業に従事する者。**
- ③新規参入(自立就農)：農地を取得し、新たに農業経営を開始する者。**  
※就農には「技術(ひと)、農地、機械、施設(もの)、資金(かね)」が必要となるため、卒業後、雇用就農や現地研修で経験を積むなどの準備が必要となります。

## 就農までの道のりと支援内容

：本校では、学生が就農を目指せるよう、様々な支援を行っています。

区分	1年前期					1年後期					2年前期					2年後期					卒業後			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		12	1	2
雇用就農	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農業技術・知識を学ぶ                             <ul style="list-style-type: none"> <li>● 将来の夢・目標を定める</li> <li>● 免許資格の取得[自動車・トラクターなど]</li> </ul> </li> <li>● 求人票・各種就職支援サイト等情報収集</li> <li>● 説明会・インターンシップ等への参加</li> <li>● 就職活動解禁(3月以降)</li> <li>● 内々定</li> <li>● 就農先内定</li> </ul>																							
自営就農・新規参入	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農業技術・知識を学ぶ                             <ul style="list-style-type: none"> <li>● 将来の夢・目標を定める</li> <li>● 免許資格の取得[自動車・トラクターなど]</li> </ul> </li> <li>● 就農計画の検討(どのような農業をしたいのか) (栽培品目、やりたい農業形態、栽培計画、資金計画の検討、習得予定の技術確認)</li> <li>● 家族との話し合い(経営移譲や経営分離、新規部門などの検討…自営就農)</li> <li>● 就農に向けての調整(市町村・農業委員会との相談)</li> <li>● 認定新規就農者の検討</li> </ul>																							<p><b>【(例示)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 雇用就農や研修経てからの就農</li> <li>● 農地貸借の調整確保</li> <li>● 居住地確保</li> <li>● 地域住民と関係構築</li> <li>● 資金確保</li> </ul>
本校の主な支援内容	<p><b>【技術・知識の習得】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 農業関係専門講座(講義及び実習)での専門知識・技術の習得</li> <li>■ 農業現場との連携による実践的な実習(農業派遣実習等)</li> </ul> <p><b>【免許・資格取得】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ トラクター免許等の就農に必要な免許・資格の取得支援</li> </ul> <p><b>【就農計画、雇用就農の情報収集】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 就農計画の策定支援</li> <li>■ 雇用就農や自立就農・自営就農に参考となる現地視察・研修の実施(キャリアサポート実習等)</li> <li>■ 農業法人等企業説明会の開催、インターンシップの実施</li> </ul> <p><b>【農業法人等就農先紹介】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 無料職業紹介事業による雇用就農先(農業法人)の紹介</li> </ul>																							<p><b>【就農後の支援】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本県農業事務所(県内10か所)との連携による新規就農者の定着化支援</li> </ul>

# 研究科

- 修業年限…2年
- 定員…各学年20名、計40名
- 入学資格…本校農学科、短期大学卒業程度もしくは同等以上

## 教育の特色と内容

専門的な農業技術や農業経営手法を学び、農業現場で活躍する人材を育成します。

- 特色**
- 授業では座学が3割、実習と演習が7割を占め、**実践的な技術や問題解決能力**を高められます。
  - 「**模擬会社**」の運営を通じて**生産から販売の過程を総合的に学習**でき、優れた経営感覚を身に付けられます。
  - 「**加工・商品開発演習**」により、農産物を、加工して販売する「**6次産業化**」に向けた**加工技術とマーケティング手法**を習得します。
  - **進路・志望に応じたインターンシップ研修等のキャリア教育が充実**しています。

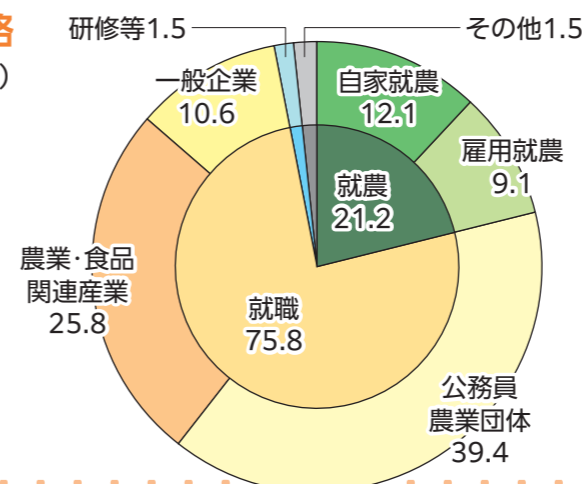
必要単位数	教養科目	専門教育科目				専攻科目
		必修科目		選択科目		
4単位		59単位		16単位以上		26単位
科目	実用英語	農業経営実習Ⅰ、Ⅱ 加工・商品開発演習Ⅰ、Ⅱ インターンシップ研修 キャリア形成講座 販売実践講座	アグリビジネス論 フードシステム論 法人経営論 食品安全とリスク管理論 起業論 等	生物資源利用論 園芸施設論 生物学	農政時事 家畜衛生学 家畜解剖学 大家畜論 中小家畜論 等	専攻実習 研究成果 (課題研究)

## 進路の状況

年度	就農(雇用就農先)	就職(主な就職先)
R5	イオンアグリ創造(株)、Jリーフ(株)、(株)ノベルズ	(株)アグリ総研、(株)関東甲信クボタ、ベルグアース(株)、(株)マイファーム、(公財)日本植物調節剤研究協会、愛知県、千葉県(上級農業、農業技術員)
R6	(有)森田洋蘭園	(株)関東甲信クボタ、(社)福祉楽団、(株)シー・アイ・シー、(株)やます、JAちばみどり、千葉県(上級農業) ほか
R7	(有)岩瀬、エフメールナガモリ(有)、(株)つなぐファーム、東秀農育(株)、(株)グリーンシステムコーポレーション	(株)コメリ、JA山武郡市、千葉県農業共済組合、千葉県(農業上級) ほか

### 研究科の進路

(R2~6年 66人)  
単位：%



## 在学生の声



**飯田 沙弥**  
研究科1年  
露地野菜専攻  
(私立土佐女子高校出身)

私の実家は非農家で普通科高校出身ですが、小さい頃から自然豊かな場所で育ち、米や野菜を食べることが好きでした。そのため、農業に興味を持って実践的なことを多く学べる本校に入学しました。

現在は露地野菜専攻教室に所属し、様々な種類の野菜の育て方を学ぶだけでなく、自分で育てた野菜を実際に食べることも勉強になっています。本校で学ぶなかで、普及指導員になるという目標も見つけました。

今後も知識や技術、経験をさらに習得して将来に役立てていきたいです。